



日本共産党 北区議会議員

No.36 2022.7 月号

せいの恵子 区政レポート

日本共産党北区議員団

〒114-8508

王子本町 1-15-22

<http://keiko-seino.com> mail@keiko-seino.com

ご相談は
お気軽に 070-3531-0812

2022年
参院選

東京
選挙区

山添 拓 候補が 大激戦制し、2期目の当選



支援者とともに当選を喜ぶ山添拓候補 =7月10日、選挙事務所



7月10日投開票の参議院選挙で、日本共産党は東京選挙区で山添拓候補が当選を果たし、比例代表で3議席を獲得しました。ご支持頂いた皆さん、応援して下さった皆さんに心からお礼申し上げます。

選挙戦では、憲法9条をいかした平和外交、東南アジア諸国連合(ASEAN)と協力して東アジアに平和をつくる外交ビジョンを掲げてたたかいました。また、消費税減税、最低賃金1500円、減らない年金など、物価高騰から暮らしを守る「やさしく強い経済」の実現を訴えました。

これらの政策は共感を広げ、多くの方の期待が山添拓候補2期目の議席につながったと思います。引き続き、掲げた公約の実現へ全力をつくします。皆さん、一緒に政治を動かしていきましょう。

2022年北区議会第2回定例会報告

先月号につづき、北区議会第2回定例会での補正予算の内容を一部ご紹介します。

学校給食費補助

区が食材の一部を購入して学校給食食材費高騰の軽減対策を実施します。

★小学生

261円(月額)

★中学生

377円(月額)



医療・介護・障害サービス従事者への慰労金支給が実現

コロナ禍の現場で頑張っている皆さんとともに、党区議団も予算組み替えなどで要望してきました。

① 慰労金支給

- ・医療従事者 1人あたり 5万円
- ・介護・障害サービス従事者 1人あたり 3万円

② コロナ陽性者・濃厚接触者となった家庭に訪問サービスを行った事業所への協力金

- ・要介護者1訪問先あたり 15000円/日

浮間清掃事業所での「粗大ゴミ持ち込み事業」開始

★区民の家庭から排出された粗大ゴミ(1世帯年度内3回、1回あたり10点まで)

★粗大受付ゴミセンターで事前申し込み(電話・インターネット)

★持ち込み手数料は粗大ゴミ手数料の半額/有料粗大ゴミ処理券を購入し、添付して持ち込み

★今後の予定

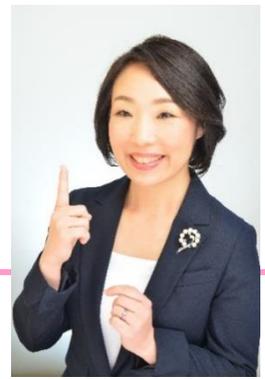
10月3日 新受付センター受付開始

11月1日 粗大ゴミ持ち込み受け入れ開始

せいの恵子 政策と実績の報告 No.2

私はこの間、コロナ禍で顕在化した「生理の貧困」について、北区議会の個人質問や予算特別委員会や決算特別委員会などで繰り返し取り上げてきました。

質問を積み上げてきた結果、北区でも要望が実現しました!!



防災備蓄生理用品 2500 セットを区内 7 カ所で配布

★2021 年 3 月の予算特別委員会

北区議会として初めて「生理の貧困」を取り上げ、新型コロナの影響で生活に困窮する中、生理用品が買えないなど女性の生理の貧困が深刻になっていることについて北区での認識と生理用品の保障について取り組みを求めました。

 他党派からも「生理の貧困」について取り組みを求める声があがり、北区でも希望する女性を対象に防災備蓄生理用品 2500 セットを区内 7 カ所で配布することが実現しました。生理用品を受け取った女性からは「しばらく生理用品を買わなくていい。本当に助かった」「生理用品を買うお金を他に回せる。生活が苦しい中でうれしい」などの声を聞きました。

学校のトイレに生理用品を

★2021 年 第二回定例会

「みんなの生理」共同代表とともに、子育て議員連盟として区長に学校のトイレに生理用品を無償設置するよう要望。品川区や調布市ではすでに実施または検討、都立高校でも 9 月までに全校で配備が予定されていることを紹介し、北区での実施を求めました。

★2022 年 6 月 第二回定例会

 小中学校への生理用品の設置について、今年 2 月から試験的に区内中学校の 2 校で、3 月からは小学校 2 校でも生理用品の設置が行われ、新年度予算では小中学校の生理用品配備予算が計上されたことを受け、試験試行を行っての現状での区の評価と、生理用品配備予算を確保し、小中学校全校での実施を求めました。

 現在、中学校 2 校、小学校 2 校で行っているトイレへの生理用品設置の試行では、中学校は月に 30 個から 200 個程度の使用実績、小学校は月に 10 個程度の使用実績に。

全校での実施については、衛生面に配慮した設置場所の確保、補充や在庫管理の方法など様々な課題や、これまで保健室等で、生理用品の配付とあわせて養護教諭による児童・生徒への体調等の確認を実施してきたことの検証など、校長会とも意見交換しながら検討して行くと答弁がありました。

無料ナプキンディスペンサーの設置

★2021 年 第二回定例会/2022 年予算特別委員会/第二回定例会

公共施設での無料ナプキンディスペンサーの設置や窓口などでの生理用品の無料配布について重ねて要望し、早期実現を求めました。

 区では現在も、防災備蓄生理用品を「くらしとしごと相談センター」の窓口で配布するとともに、社会福祉協議会を通じ、子ども食堂、母子生活支援施設に配布しています。

 生理に伴う様々な負担を軽減するため、北区と事業者が連携・協定を締結し、6 月 30 日(木曜日)から、区役所第一庁舎、第二庁舎の女性トイレ 4 カ所に、専用アプリをかざすと無料で生理用品を受け取れる機器「OiTr (オイテル)」が設置されました。

利用者が個室内に掲示されている QR コードを自身のスマートフォンにダウンロードし、ディスペンサーにアプリをかざすことで、取り出し口から出てきた生理用品を無料で受け取ることができます。



7 月の駅頭宣伝予定

※雨天中止

7/15	王子駅親水公園口	7 時 30 分
7/22	板橋駅東口	~8 時 15 分
7/29	西巣鴨駅	